

研究名： 小児における臼蓋骨の正常亜型（tubular intraosseous tracking of the acetabulum）の検討

1. 研究の目的

股関節 MRI で、関節液貯留及び圧上昇が想定される股関節炎の小児及び正常な小児における tubular intraosseous tracking of the acetabulum（以下 TITA）の出現頻度を調査することです。TITA は股関節炎の出現とともに所見が目立つ傾向にありますが、正常な子供にも見える正常亜型とも考えられます。しかしその画像所見についての詳細な検討がなされておらず、究明が必要です。

2. 研究の方法

- ① 研究対象：当センターにて 2016 年 9 月から 2023 年 8 月の期間に造影股関節 MRI 検査が施行されたお子さんです
- ② 研究期間：倫理審査委員会承認後～2027 年 3 月
- ③ 利用又は提供を開始する予定日：2025 年 6 月 1 日
- ④ 研究方法：MRI の後方視的な評価です
- ⑤ 以前に撮影した MRI 画像を再度読影して TITA の有無を調べます、股関節炎のお子さんとは股関節炎以外のお子さんに出現の違いがあるかどうかを調べます

3. 研究に用いる試料・情報の種類

病歴、CT 画像のデータ、カルテ記載 等

※ お子さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報
は調査対象ではなく、
個人情報は保守されます。

4. 個人情報の取り扱い

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報は、氏名およびカルテ番号が含まれます。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの検体や情報は、個人情報をすべて削除し、どなたのものか一切わからない形で使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と、個人情報を削除した検体や情報を結びつける資料は、本研究の研究責任者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また

研究計画書に記載された所定の時点で破棄します。

5. 研究実施機関

国立成育医療研究センター 放射線診療部

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

ただし、申出いただいた時点で研究結果が論文などで公表されていた場合等は、データが削除できないことがあります。

○照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 放射線診療部 宮寄 治

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181 内線 7047